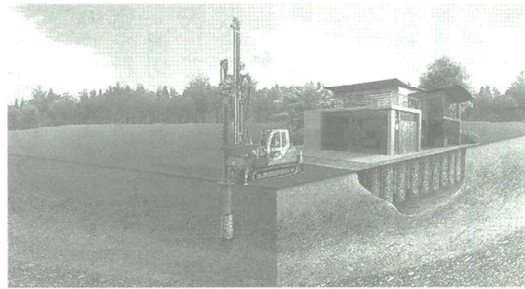


砕石のみで液状化・地盤改良

特徴は高品質と効率の良さ

尾鍋組・エコジオ工法協会



砕石パイルの支持力と地盤支持力との複合地盤工法で地盤を補強する

尾鍋組(三重県松阪市、尾鍋哲也社長)は、三重大学と共同研究を重ねて、JIS規格の4号砕石(20〜30mm)だけを使った地盤改良工法「エコジオ工法」を開発。日本建築総合試験所の建築技術性能証明を取得し、国土交通省の液状化対策技術として、NETIS震災復旧・復興支援サイ

10年末には、全国展開を図るため施工代理店を募集して「エコジオ工法協会」(尾鍋哲也会長)を設立。11年から本格的に住宅会社や工務店・ビルダーでの採用が始まった。13

を前年同期比約2倍の実績となっている。住宅だけでなく、最近では借地での地盤改良の実例が増えている。地盤補強材料が自然砕石のため、借地返還時にトラブルとなるリスクが低いことも好まれる要因だ。表層改良や柱状改良に多いセメント系固化材や鋼管が地盤改良技術展に出品されている。建て替えの間

年には無排土技術も確立してエコジオERROを市場に投入した。エコジオ工法協会の会員拡大(東北から九州まで31社)により、13年度の協会施工件数は前年度比で94%増。今年1〜7月累計でも、鉄の筒(ケーシング)を地中に挿入。上部でなく側面から専用アタッチメントで砕石を小型地盤改良機に連続投入する。砕石を地中へ締め固めながらケーシングを引き抜く技術が特徴だ。

エコジオ工法協会は10月15〜17日、東京ビッグサイトで開催される「2014地球環境保

年には無排土技術も確立してエコジオERROを市場に投入した。エコジオ工法協会の会員拡大(東北から九州まで31社)により、13年度の協会施工件数は前年度比で94%増。今年1〜7月累計でも、鉄の筒(ケーシング)を地中に挿入。上部でなく側面から専用アタッチメントで砕石を小型地盤改良機に連続投入する。砕石を地中へ締め固めながらケーシングを引き抜く技術が特徴だ。

液状化対策にも利用できるエコジオ



2014 地球環境保

地盤改良技術展

東京ビッグサイト西ホール

10月15日(土)〜17日(日)

初公開! エコジオ施工機の実物を展示!

会場内にて開催!

10月17日(日) 14:00〜14:40

エコジオ活用事例紹介セミナー
砕石杭による液状化・雨水浸透対策

エコジオは、被災地の公共工事で液状化対策として採用されました。セミナーでは、市場での採用事例、今後想定される活用事例などを紹介します。
講師 酒井俊典(三重大学大学院教授) 尾鍋哲也(エコジオ工法協会 会長)

無料招待券プレゼント!
ご希望の方は、ホームページから申し込みを。

砕石の地盤改良
ECO GEO

エコジオは、(株)尾鍋組と三重大学との共同研究の成果に基づく地盤改良技術です。

エコジオ工法協会 <http://www.ecogeo.gr.jp>

〒615-1502 三重県松阪市飯高町宮前321-4(株式会社尾鍋組内)
TEL.0598-46-0121 FAX.0598-46-1222
E-mail: info@ecogeo.gr.jp

建築技術性能証明(GBRC第09-31号) / 国土交通省NETIS(CB-110013-A)